

概要





創立

1870年

2020年に150周年

明治3年(1870):岡山藩医学館

: 岡山藩医学館大病院

明治13年(1880):岡山県医学校設置

明治21年(1888):第三高等中学校医学部

明治27年(1894): 第三高等学校医学部

明治34年(1901):岡山医学専門学校

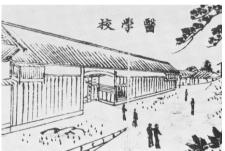
大正11年(1922):岡山医科大学

昭和24年(1949):岡山大学医学部・附属病院



卒業生

13,127



岡山医学校



岡山医科大学附属病院



医学部正門(1970年)





240 50 床以上



岡山大学病院入院棟



岡山大学病院外来棟



Junko Fukutake Hall

教育の質保証!国際基準に適合した医学教育の提供

認定証

岡山大学医学部医学科 殿

医学教育分野別評価の結果 評価基準に適合していることを認定する

- 認定期間 - 2024年2月1日 至 2031年1月31日

2024年1月19日 日本医学教育評価機構 图 专野 彰



CENTIFICATE

Okusama University Walter's Tomor

Diese or on controlly deal the characteristics controlly controlly. The constrolly the factors destinate the controlly

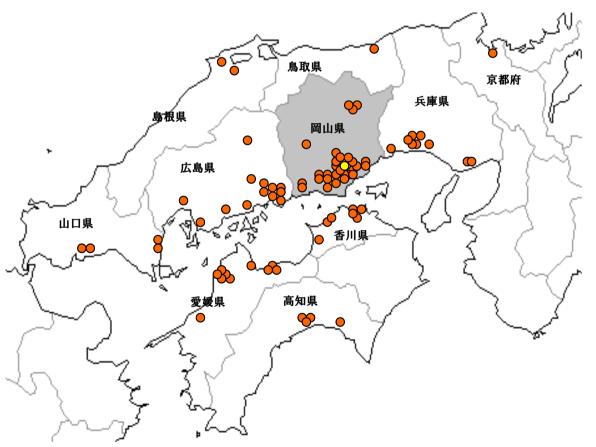
Now Madison Linearing Law of the

Edward 1, 1604 or Sensors V. 1604

日本屈指の診療・研究拠点



中国・四国地方を中心とした 広いホスピタルパートナーシップ





(病床数250床以上の病院を示す)

日本屈指の診療・研究拠点



希少疾患

高度先進医療

ゲノム医療

ジェンダーヤンター

臓器移植医療センター

リプロダクションセンター

バイオバンク

サルコーマヤンター

腫瘍センター

成人先天性心疾患センター IVRセンター

メラノーマヤンター

ゲノム医療総合推進センター

頭頚部がんセンター

造血幹細胞移植拠点病院

てんかんセンター

炎症性腸疾患センター

乳がん治療・再建センター

- 革新的医療技術創出拠点
 - 臨床研究中核病院
 - 橋渡し研究支援拠点



OKADAI BIOBANK

● がんゲノム医療中核拠点病院

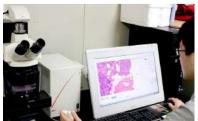


ゲノム医療総合推進センター Center for Comprehensive Genomic Medicine









教育理念と使命



教育理念

医療の中核を担う指導的立場の医療人育成

使命

医の倫理に徹し、科学的思考法と高度な医学的知識・技術を体得し、生涯学習を通して社会的信頼を得るに足る臨床医並びに医学研究者を養成し、もって人類の健康と福祉に貢献する

岡山大学医学部医学科が養成する人材像



人々の健やかさを守るために高い倫理観の下で専門的知識・技能を 的確に発揮して、しなやかに成長し続ける、医学領域の先駆的実践者







3つのポリシー



岡山大学医学部医学科の卒業認定・学位授与の方針 (ディグリー・ポリシー)

Degree: 学位

実践力 他者と繋がり、医学・医療の課題解決に挑む実践力

医療者、医学研究者として、地域・世界の多様な医療課題の解決に向けて、高い倫理観を持って自ら進んで行動することができる

探究力 生命や事象をありのままに捉え、医学・医療の課題を見出す探究力

医療者、医学研究者として、恒常的な医療の質向上に向けて、絶えず学術的且つ多角的な視点で課題を見つめ取り組むことができる

コミュニケーションカ 医学・医療において他者と繋がり学び合うコミュニケーションカ

医療者、医学研究者として、多様な方法を適切に用いながら、共感性豊かな対話と傾聴によって差異を超えて互いを高め合うことができる

専門力 地域・世界の医学・医療が求める基礎的かつ体系的な専門力

医療者、医学研究者として、専門領域における基盤的知識・技能を高い水準で身につけ、 必要に応じてしなやかに伸長させながら的確に発揮することができる

教養力 地域・世界の医学・医療が求める基礎的かつ体系的な専門力

医療者、医学研究者として、地域・世界の多様な医療課題に関心を持ち、豊かな人間性と教養を 身に付けるために絶えず好奇心を持って学び続けることができる



3つのポリシー



岡山大学医学部医学科の教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

Curriculum: 教育課程

● 教育の実施方針

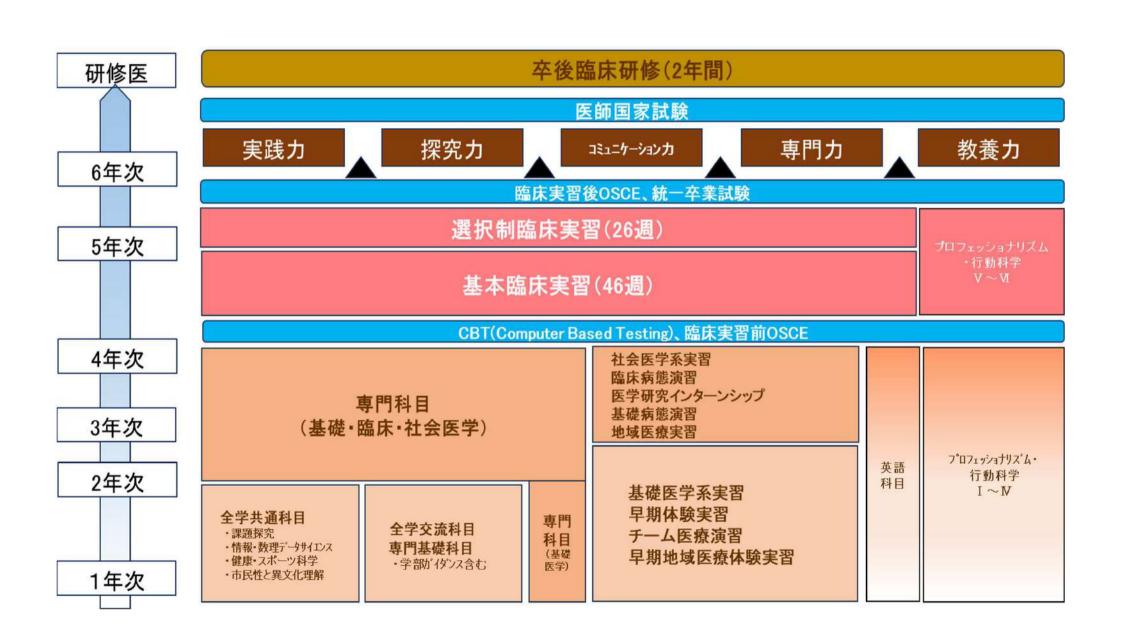
持続可能社会における医学・医療の実践に向けて、学生が主体的に 学び続ける能力を育成する教育を実施します。

● 教育内容の考え方

主体的・対話的で深い学びの視点から、医学・医療において 「何を教えたか」から学生が「何ができるようになったか」を重視して 教育内容を提供します。

カリキュラム・ツリー





3つのポリシー

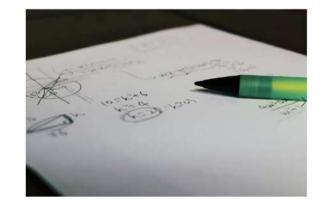


岡山大学医学部医学科の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

● 求める人材像

Admission: 入学

学んで身につけた知識を統合して課題に迫る実践力、 課題に対する自らの考えを多角的に導き出す探究力、 自らの疑問や興味、考えを多様な方法で分かりやすく 表現できる力(コミュニケーション力)、 自然や社会に関する高い水準の知識・語学力(専門力)、 学びそのものに興味を持ち、工夫・創造することができる力(教養力)を 身につけている人材を広く求めます。



研究力育成プログラム



基礎病態演習(3年次)





基礎医学の 知識の 統合

● 医学研究インターンシップ(3年次)

2年次12月

3年次4月

10月

11月

12月



派遣先調整開始 準備開始(学外)

研究室(2025年度)

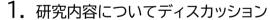
学内

基礎系:16分野 社会医学系:3分野 臨床系:22分野

学外

国内 16コース 海外 10コース

3ヶ月間、研究活動のみ



ラボで研究に従事

- 2. 研究背景を調べる
- 3. 仮説をたてる
- 4. 実験を行う
- **5.** データを検証する
- 6. 研究成果をまとめる







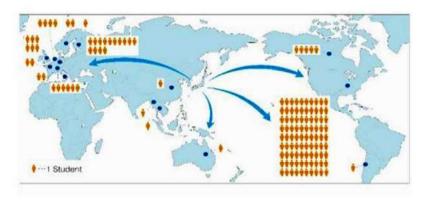


医学研究インターンシップ



配属学生数(2001~2024)

年度	学内	国内	海外	計		
2001~2010	693	98	150	941		
2011	83	10	14	107		
2012	75	17	23	117		
2013	81	20	15	118		
2014	84	12	21	117		
2015	92	10	21	123		
2016	82	11	25	118		
2017	96	6	14	116		
2018	92	11	13	116		
2019	98	6	18	122		
2020	118	-		118		
2021	107 3		5	111		
2022	95	3	18	116		
2023	2023 84		20	118		
2024	88	6	19	113		
計(2001~)	1968	217	387	2572		
年平均	82.0	9.0	16.1			



国別派遣者数('01-'24)

派遣国	派遣数	派遣国	派遣数	
アメリカ	254	タイ	1	
イギリス	28	チリ	1	
イタリア	21	中国	2	
オランダ	6	ドイツ	24 11	
オーストラリア	4	フランス		
カナダ	16	フィンランド	4	
スイス	3	ミャンマー	1	
スウェーデン	3	ニュージーランド	3	
スペイン	5	派遣者数	387	

プロフェッショナリズム・行動科学





プロフェッショ

1年次:傾聴、他者理解、

「人生・生涯」とは何か、患者 通じて患者さんの視点から医療

2年次: 尊厳、コミュニク

人の尊厳を尊重し、知覚・感情 ミュニケーションに基づいたな 言語、非言語のコミュニケーシ

3年次:医療の構想、医師

社会における医師の役割や医療とEBM、臨床推論につ

4年次:患者中心の視点、

患者さんのストーリーを聴くこから何を学ぶか、ということにショップを通じて理解する。

5年次:臨床現場でのプ□

臨床実習のなかでレクチャーと 自らの学びを振り返り、言語化 習のさらなる学びの深化に繋げ 医学教育モデル・コア・カリキュラム

令和 4 年度改訂版

モデル・コア・カリキュラム改訂に関する連絡調整委員会

仁計刊学 I~V

]ミュニケーション

を身に付け、医療人にとっ 、社会貢献に対する意識を

解する

な行動規範・研究倫理を

里解する

て倫理と多様な考えを学ぶ

里解し、実践する

の知識と態度を学ぶ

践する

点で振り返り、全人的医 ルフケアを学ぶ

実践型教育



シミュレーション教育

患者さんの前に出る前に、シミュレーターを駆使してスキルを向上させる。

充分な訓練を経てから患者さんの前に。

4年次:10 コース (2 時間/コース)

5-6年次: 必要に応じてハンズオンセミナー



診療参加型臨床実習(72週)



5年次:基本臨床実習(ローテーション実習) 46分

内科	外科	救急 救命 ER・ 外傷	精神科	産婦 人科	周期・生児	小科 小神科 科	心臓 血管 外科	皮膚科	放射線科	眼科	精神 科	脳 神経 外科	泌尿器科	整形外科	耳鼻 咽喉 科	形成 外科
12週	4週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週	2週

6年次:選択制臨床実習 26週

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期
4週						

学内コース:5期

- 基本臨床実習科(23科)
- ・病理診断科、緩和、ゾハビリテーション、 病院薬剤部,法医学
- HMEPCC(静岡医療センター、東京北医療センター)

学外コース: 2期(6週)

- 各診療科からの県内外コース
- ●海外(米国、英国、ハンガリー、チェコ、タイ等)

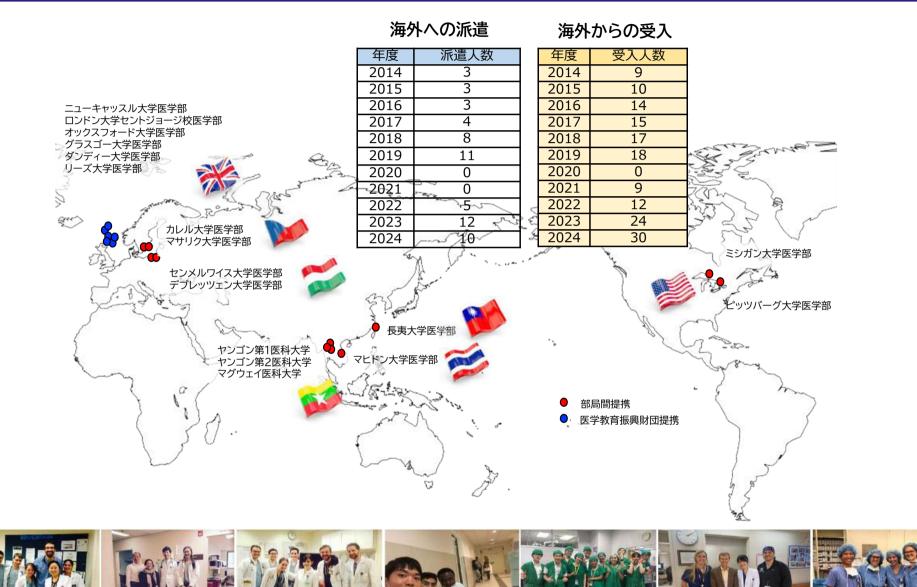
診療参加型臨床実習(72週)





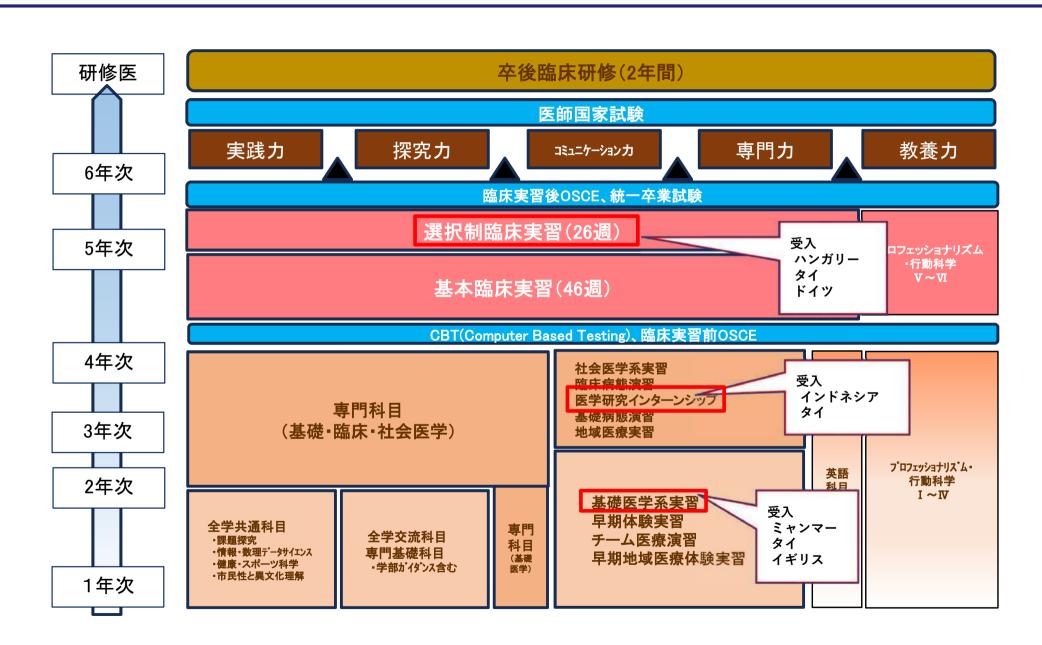
臨床実習での留学 5.6年次





短期留学生受入プログラム







ART プログラム

Advanced Research Training



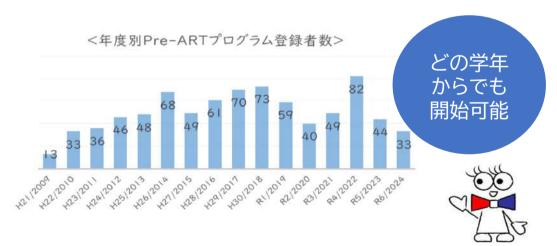


Pre ARTプログラム



医学部在籍時に参加可能なARTプログラムへの橋渡しプログラム

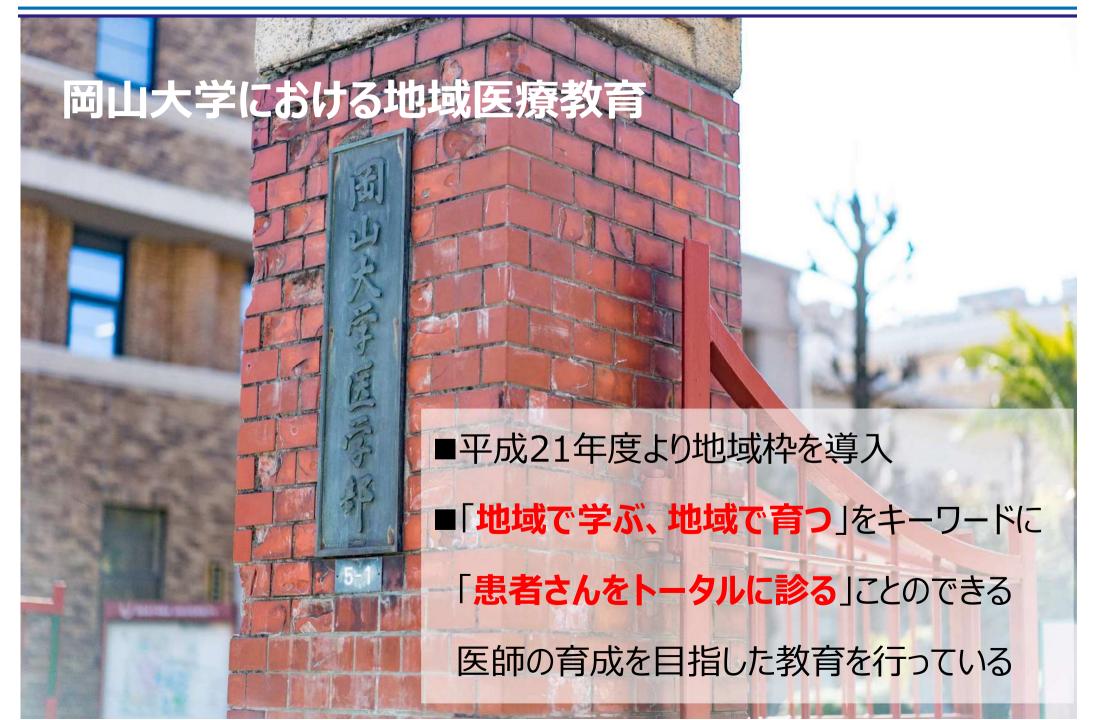
- → 研究活動成果が大学院の博士論文として利用可能
- → ARTプログラム奨学金応募資格
- → (ARTプログラムでなくても) **岡山大学大学院**で有効な 単位の早期取得可能





地域枠コースについて





岡山大学医学部医学科 地域医療教育





●学年を追うごとに講義・実習を組み合わせ、

教育を積み上げ、知識・技能・態度を磨く

1年生から地 域実習で現 場を体験

1年生

早期地域医療 体験実習1&2

地域医療総論

地域医療 ガイダンス

医学概論

3年生

地域医療体験 実習1・2・3

(必修)

医療政策• 地域医療学

離島実習

4年生

離鳥実習

5年生

クリニカル クラークシップ

離鳥実習

6年生

選択実習

基本臨床実習 終了後 改めて地域へ

学年全員が実習参加 →皆で振り返り



2年生

離島実習

研修医-学生 屋根瓦教育





岡山大学医学部医学科地域枠コース



岡山大学地域枠コースとは?

- 近県自治体の御協力の下、地域枠学生の募集を行っています。
- 地域枠コースに入学した場合、医師免許取得後に、 義務年限があり、各県の指定する医療機関に勤務します。

「地域医療に貢献したい」という高い志のある方の

御応募をお待ちしています。

2025年度

岡山大学医学部医学科 学校推薦型選抜 II の要点



- ■地域枠コース限定です。
- ■卒業後の義務年限があり、各県の指定する医療機関に勤務します。 奨学金の詳細については、各県のホームページをよく見てください。
- 2024年度 各県の定員 岡山県 4 人·兵庫県 2 人·広島県 2 人
 - ・・当該県内の高校出身または居住(詳細は募集要項を確認して下さい)
- 選抜方法・・・大学入試センター試験に基準点(概ね780点)を設け、基準点以上を得た受験者の中から、 書類審査、令和7年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して合格者を決定します。
- * 2025年度の募集については、国へ臨時定員の認可申請中です。 9月頃に予告の募集要項を岡山大学HPに掲載予定です。

岡山大学で地域医療を一緒に学びませんか?





- 地域医療人材育成講座教員が メンターとして常にサポート
- 地域枠学生のミーティングを 通した仲間・先輩との絆
- 地域医療セミナーや実習を通して 地域の現場やニーズを知ることによる モチベーションUP



